

社会保障審議会 介護保険部会（第45回）	齊藤（正）委員 提出資料
平成25年6月6日	

平成25年6月6日 第45回 社会保障審議会 介護保険部会 提出メモ

医療法人 真正会 齊藤正身

1. 通所介護の役割は…

- 在宅生活をできるかぎり継続するために「通所」は重要な役割を担っている
- 特に社会性の維持・回復（ソーシャル・ケア）、介護負担軽減（レスパイト・ケア）

2. 通所介護における「個別機能訓練」の考え方

- 通所系サービスにおいて「体力の維持・向上」を図ることも重要である
- 課題は、行われている「訓練」の内容や質の担保や安全性の確保

3. 通所系サービスの役割として期待されていることは…

- 在宅生活をできるかぎり継続できるように… ニーズにあった適切なサービスの提供
- 「在宅」から「社会」への架け橋として… 社会参加に向けたアプローチ

\* 生活期におけるリハビリテーションにおいて、特に専門職の関わり方については、医療保険と同様のサービス提供となっているが、「訓練」を提供することだけがリハビリではなく、「評価やアドバイス」が重要である（H22.8.23,30 介護保険部会にて）。

\* 主治医とリハビリテーションを直接実施する医師との連携が、円滑に進む方策も検討すべきではないか。